

# ■大田区田園調布水防センター 計画概要

## ■目的

令和元年東日本台風の影響により浸水被害のあった田園調布地区における水防活動の拠点を整備した。迅速な対応を実現することで、激甚化する自然災害に対して、区民の安全・安心の向上を図る。

## ■施設概要

所在地：大田区田園調布五丁目49番5号  
用途地域：第一種低層住居専用地域  
防火地域：準防火地域  
主要用途：水防活動拠点  
構造：鉄構造  
規模：2階建て  
建物高さ：7.567m  
敷地面積：659.80㎡  
建築面積：233.85㎡  
延床面積：462.30㎡

## ①大田区田園調布水防センター

1. 停電時において、水防活動を実施するための非常用発電機を配備した。
2. 河川や水路等に設置した水防監視カメラによる現場状況の収集、監視する。
3. 排水活動を実施するために作動するポンプの遠隔操作できる。
4. 排水ポンプ車や土のう等の水防資材を配備した。

完成写真



## ②水防監視カメラ

1. 田園調布地区における多摩川や丸子川、水路等の計8個のカメラを設置した。
2. 河川水位や降雨状況の把握、監視する。
3. 丸子川に設置した2箇所を一般公開し、周辺地区における避難行動準備の一助を担う。



## ③排水ポンプ

1. 既存の排水ポンプ能力を増強させ、堤内の浸水被害を軽減させる。
2. 水防センターからの遠隔操作が可能になり、安定した排水活動が行える。
3. 停電時は、水防センターに配備した自家用発電機から電力供給を行い、稼働することができる。

